

# 認知症と向き合う

65歳以上の10人に1人、  
85歳以上の4人に1人がなる身近な「認知症」。  
いつか自分や家族がなったとき、周囲からそっと  
手が差し伸べられれば、どんなに心強いでしょうか。  
とっさのときに正しく対応できるよう、  
知っておいてほしいことがあります。

模擬訓練に参加しませんか

地域のつながりでサポート



声かけ見守り模擬訓練  
実行委員会  
久富 達也さん(赤池)

全国で年間1万人が認知症により徘徊行方不明になっており、その対策として「地域の見守りSOSネットワーク事業」が各地で実施されています。

福智町でも日頃からの地域のつながりが重要です。そこで、認知症高齢者の徘徊を想定した「声かけ」と「見守り」の模擬訓練を、住民有志で行います。

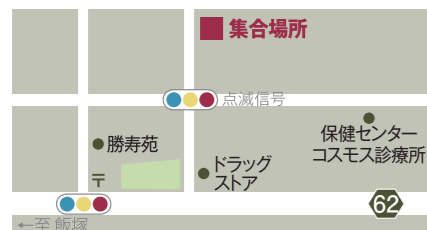
認知症のかたに声をかける、あいさつをするといった訓練の基本を練習して徘徊者への理解や関心をもってもらい、今後の対策のきっかけとなる学習の場にしたいと考えています。

どなたでもご参加ください!

声かけ見守り模擬訓練

日時 6月19日(日)13:30~16:00

場所 赤池 生力ニュータウン集会所  
に集合し移動(雨天決行)



声かけ見守り模擬訓練 実行委員会  
担当:久富(勝寿苑) ☎28-5111  
※平日昼間(9:00~17:00)のみ

足が不自由な人は、杖を使って自分の力で動こうとします。しかし認知症には障害を補う「杖」がありません。認知症の人には、認知症を正しく理解し支えてくれる周囲の人こそが最大の「杖」。あらゆる所に温かく見守ってくれる人がいれば、自分でやれることも増え、安心して生活ができるはず。認知症は単に「もの忘れが激しくなった状態」ではなく「脳の病気のひとつ」。しかし、何もできなくなったり、すべてが分からなくなるわけはありません。自身の変化への不安で、誰よりも悲し

さりげなく自然に

み苦しんでいるのは本人なのです。どうか相手の心を思いやり、日ごろから見守り、困ったときにはしっかりと補助するなど、さりげなく自然な対応を心掛けてください。  
わたしたちでできること  
認知症と日々戦う患者や家族にとって、わたしたちにできることは限られているかもしれませんが、しかし周囲が見守り、応援する気持ちを表すだけでも、悩み苦しむ人にとって心の支えになるはず。大切なのは、人を思いやり、地域でできることをやろうとする「支え合いの心」ではないでしょうか。

## 認知症早期発見のめやす

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 物忘れがひどい<br>「たった今のことを忘れる」<br>「同じことを何度も言う、する」<br>「お金を盗まれたと人を疑う」 | <input type="checkbox"/> 人柄が変わる<br>「怒りっぽくなる」「頑固になる」<br>「人のせいにする」                            |
| <input type="checkbox"/> 判断力、理解力が衰える<br>「ミスが多くなる」<br>「新しいことが覚えられない」<br>「話のつじつまが合わない」   | <input type="checkbox"/> 不安感が強い<br>「一人になると怖がる、寂しがる」<br>「持ち物を何度も確かめる」<br>「頭が変になったと訴える」       |
| <input type="checkbox"/> 時間や場所が分からない<br>「時間や場所を間違える」<br>「慣れた道でも迷う」                     | <input type="checkbox"/> 意欲がなくなる<br>「身だしなみを構わなくなる」<br>「趣味や楽しみに関心がなくなる」<br>「ふさぎ込んで何をするのも嫌がる」 |

# 男女共同参画 NEWS



目指すのは、仕事、家庭、地域のあらゆる分野で、固定観念に縛られず誰もが自分らしく輝ける社会。わたしたちが暮らす人間関係の中で、一人ひとりが身近な「？」に気付くことが第一歩です。



### 男女共同参画ニュース 1 男女共同参画週間

▶ 毎年6月23日~29日は「男女共同参画週間」です。これは平成11年6月23日に「男女共同参画社会基本法」が施行されたことによるもので、5つの基本理念が定められています。

- 1 個人としての人権の尊重
- 2 制度や慣行が社会での活動の妨げにならないよう配慮
- 3 行政の施策や方針の立案・決定の場への対等な参画
- 4 家族が互いに協力して役割を果たし他の活動と両立
- 5 国際的協調

▶ 職場や家庭で男女がそれぞれの個性と能力を存分に発揮するには、一人ひとりの意識改革が必要です。これをきっかけに、男女のパートナーシップについて考えてみませんか。

### 男女共同参画ニュース 2 福智町の取り組み

▶ 町では平成21年3月に「男女共同参画推進条例」を制定。平成24年3月には基本計画(5か年計画)を作成し、啓発活動などとおして「意識づくり」、「社会環境づくり」、「男女の人権を尊重したまちづくり」に取り組んでいます。

#### 福智町特定事業主行動計画

▶ 今年度から「男女共同参画」の担当窓口が総務課人事係に移動。4月に女性活躍推進法に基づく「特定事業主行動計画」が策定され、役場内から仕事と家庭の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現を目指しています。

▶ お問い合わせ・相談窓口  
福智町役場総務課人事係  
☎22-0555

### 男女共同参画ニュース 3 ゆめっせフェスタ2016

▶ 田川地区唯一の男女共同参画センター「ゆめっせ」が今年24回目となる「ゆめっせフェスタ」を開催します。講師はテレビで活躍中の落語家であり僧侶でもある露の団姫さん。男女が互いに尊重しあう秘訣を、笑いとともにお届けします!

日時 7月2日(土)13:00~  
場所 田川青少年文化ホール  
入場無料・要申込

▶ 申し込みは7月1日(金)までに電話またはFAXで住所、氏名、電話番号をお知らせください。  
▶ 3か月~未就学児の託児無料。6月24日(金)までに要申込。

▶ 申し込み・問い合わせ先  
男女共同参画センターゆめっせ  
☎44-0159 / FAX 44-0888